※令和４年度以降入学生用

学校番号	111

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化 （芸能文化科）	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　言語文化」（数研出版）						
副教材等	「古文・漢文を一緒に学ぶ古典の手引き」（いいずな書店） 「古文・漢文を一緒に学ぶ古典の手引き　定着ノート」（いいずな書店） 「新訂版　正しく読み・解くための力をつける古典　ステップ１」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典文法、古語、古典常識を理解し、文章読解を進めるために、日々の復習を積み重ねること。漢文独自の読み方に慣れるよう音読を繰り返しすること。授業に集中し積極的に取り組むこと。定期考査は返却後よく点検し、間違えた問題は、再点検しておくこと。

２　学習の到達目標

⑴生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
⑵論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
⑶言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	古文入門 ［教材］ ●古文チェックポイント〔1〕～〔2〕 『宇治拾遺物語』「児のそら寝」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	古文入門 ［教材］ ●古文チェックポイント〔3〕 『宇治拾遺物語』「検非違使忠明」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：人々が説話を伝えようとした理由を粘り強く分析し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
前期七月考査	物語 ［教材］ ●古文チェックポイント〔4〕 『竹取物語』「なよ竹のかぐや姫」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：我が国現存最古の物語文学と現代の文学を比較し、その共通点と相違点を発見することができる。 c：物語のファンタジー要素に目を向け、「月」や「宇宙」と当時の人々とのかかわりを積極的に見出そうとする。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	随筆 ［教材］ ●古文チェックポイント〔5〕 『徒然草』「つれづれなるままに」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉えている。 c：粘り強く本文の内容を読み解き、今までの学習を生かして構成を整理しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
前期末考査	漢文入門 ［教材］ ●漢文チェックポイント〔1〕〔2〕 故事成語「朝三暮四」	a：我がの言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	日記 ［教材］ 『土佐日記』「門出」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：旧暦や古時刻、旧国名といった古典常識について積極的に調べ、学習課題に沿って理解を深めようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート

※令和４年度以降入学生用

後期中間考査	随筆 ［教材］ ●古文チェックポイント〔7〕 『伊勢物語』「東下り」「芥川」	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：粘り強く地の文と和歌の関係性を読み解き、今までの学習を生かして本文全体を解釈しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	漢詩のことば 〔教材〕 ●漢詩チェックポイント〔5〕 漢詩	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：由来について諸説ある漢語「葡萄」「琵琶」の語源説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
後期期末考査	物語 〔教材〕 ●古文チェックポイント〔6〕 『枕草子』「春はあけぼの」「雪のいと高う降りたるを」 ●探究の扉『白氏文集』	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：『枕草子』における『白氏文集』引用の効果について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート
	詩歌の系譜 古典から現代へ ［教材］ 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」 『舟を編む』	a：古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：詩歌や散文の中の気になる表現を見つけ、類似した表現と比較する中でその言葉の自分なりの定義を考えている。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート ノート	ワークシート ノート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間